

民報 あばしり

NO.1047

2015.12.6

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
五四三・四四五八
F 四三・四四五七



福祉施設の廃止・統合へ

11月30日に開かれた市議会 文教・民生委員会で「女性センターの廃止」「子ども福祉センターの今後の方向性」と「すずらん保育園・たんぽぽ保育園の統合保育」及び「北児童館の整備方針の計画」が報告されました。

市の説明では、「女性センターは、女性をはじめ市民の生涯学習活動の場として利用されてきたが、近年利用者数が減少し、また設置から37年経過していることから施設の老朽化が進んでいる。そのため、エコセンターや地域のコミュニティセンターなどへ移転し、「女性センター」を廃止する。

今後のスケジュールは、平成27年12月まで利用者への周知、平成28年1月～3月まで利用者への情報提供・相談（廃止後の活動場所について）、平成28年3月に女性センター条例廃止に係わる提案をする」との報告でした。

ところが、利用者数が大幅に減少した要因には、道営住宅建設に伴い駐車場がなくなり利便性が損なわれたこととあります。

現在、同施設を利用している団体は6団体ありますが、十分な説明と今後の活動拠点の確保に親身な対応が求められます。



網走女性センター



子ども福祉センター

子ども福祉

センターも廃止へ

また、「子ども福祉センターは、障がい児や障がい者の福祉を助長することを主たる目的に利用してきたが、築44年が経過し老朽化が著しいことから廃止を検討する。

現在利用している団体については、「ふれあい活動センター」へ移動する。今後のスケジュールは平成27年12月～平成28年3月まで各利用者との移転協議、平成28年4月～8月まで各利用者の移転、平成28年9月子ども福祉センター条例廃止に係わる提案をする。

利用団体は5団体のうち1団体が移転先を選考中で他の4団体は、ふれあい活動センターに移転する」との報告でした。

尚、保育所の統廃合については、次号でお知らせします。

物浦奮戦も

網走市議会は、8日～17日まで開かれます。一般質問は15日～17日までですが、

今は準備中で3日の午後3時までに質問通告を提出して7日までに質問骨子を提出しなければならぬので、資料を読みあさり、質問ポイントを明らかにして45分間の範囲で質問が終わるようにならなければならないので、この数日が濃密で大事な時間帯です。

しかし、様々な行事や出来事が起こりますので、それに対応しながらの準備となり、夜から深夜にかけて集中してやらざるを得ません。今回の一般質問は、①介護保険について②TPPについて③コミュニティバスについて④市民健康プールについてです。

TPPについては現時点で私のほかに2名が質問するように内容が重複しそうですが、何とか頑張ります。

菊地ひろし

網走で唯一運行されている「コミュニティバス」

西山通り線に、12月1日からワゴンタイプの改良バスが走っています。

私の母もよく利用していますが、冬場を迎えて頭の痛い季節になって来ましたが、数日前に降った雪で現在も道路は、ツルツル、ザクザク危険そのものです。11月9日の地域懇談会でも地域の人から「バス停のまわりの除雪がされていなくて大変危険だ」「ステップが高くて乗り降りが大変」「本通りから少しでも枝道に入ると欲しい」など問題は山積みでした。特に「ステップを低く」は高齢者にとって最大の願ひではないでしょうか。

今回の改良バスに「ステップ」の改良がないのは非常に残念でした。今後の対応も含め、利用者喜んでくれるものにするためにも、地域の声をみなさんと一緒に積極的に届けていきたいと思えます。

流水

「人は誰でも年を取ると身障者になる」この言葉は故矢島せい子氏、戦後いち早く、障害者、子ども、婦人の

人権を守る為に世界的な活動をした方です。女優の沢村貞子の実姉でもある。▼自分が介護を受ける日が来る事を若い日には思いも及ばなく年を取って実感される事多い日々です。▼いつも選挙のたびに若い時は政治の力はいらない、年を取ってこそ政治の力がいると言っていたのがつくづく実感されます。▼今の介護難民や下流老人との言葉さえ想像できなかつたし、介護保険料は若い人達からまで取り、年金にいたっては25年以上も払わなければならぬ。こんなやり方は日本だけですか。そして福祉目的で消費税を収入のない子どもからお年寄りまで払わされる。その1%ほどしか福祉に回していない現状です。▼この何年かの安倍政治の戦争する国づくりのため、なりふりかまわず黒も白も白とって「石が流れてこの葉しずむ」世界の平和の潮流にさからっていませんか。▼「怒りのない民族は滅びる」といわれているが列島一斉に怒っている今こそ国民連合政府をつくる一点に野党団結してこそ国民本位の政治を行う政府ができると思う、もう少し生きて一票も参院選に生かしたい。(K)